

洞爺湖芸術館 秋 特別展

阿部典英 Ten-ei Abe の ドンガラガッタン ア・ラ・カルト



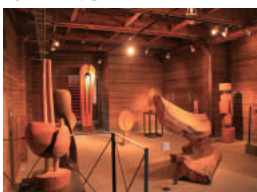
2017. 9.9 (土) ▶ 10.9 (月)

【開館時間】10:00～18:00（入館は17:30まで）10月からは10:00～16:00（入館は15:30まで）

【入館料】一般300円、高校生200円、小中学生100円（洞爺湖町民無料）※その他割引あり

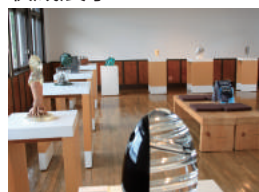
【期間中の休館日】9/11（月）、9/12（火）、9/19（火）、9/25（月）、10/2（月）

常設展示



砂澤ビッキ彫刻作品

収蔵展示



国際彫刻ビエンナーレ作品

【主催】洞爺湖芸術館 【共催】洞爺湖町
【後援】北海道新聞社・室蘭民報社・伊達信用金庫・公助道銀文化財団
【協力】洞爺観光ホテル・(株)高橋建設・洞爺温泉病院・伝建設(株)・伊達信用金庫・高清水建設(株)・乃の風リゾート・幸清会



洞爺湖芸術館
TOYAKO MUSEUM OF ART

〒049-5802 虻田郡洞爺湖町洞爺町 96
TEL & FAX 0142-87-2525
<http://www.geijutukan.net>

阿部 典英の「ドンガラガッタン ア・ラ・カルト」

阿部典英にかかると、身近にあるタワシやジュースの空き瓶も、とても素敵な芸術品に変身してしまいます。また大きな重い金属を使っていると思う作品が、実は軽い素材でできていたり、本物の貝殻やカニのはさみが使われていたり、その作品はいつも驚きに満ちています。今回の展覧会では、「ドッキリ!」「これって、もしかしてあれ?」「わははは」と思わず声をあげてしまいそうな、遊び心満載の作品を皆さんに楽しんでいただきます。



「コートダジュールのさざ波」



「ネエ ダンナサンあるいは隆起する大地」



「ベルソナ」



「黒い夏」

〈阿部 典英 Ten-ei. Abe 略年譜〉

- 1939年 札幌生まれ。現在、小樽市在住。
- 1961年 第5回シェル美術賞佳作賞受賞。第16回行動展絵画部門新人賞受賞。
- 1967年 旭川で彫刻家・砂澤ビッキと交流を深め、阿寒に同行する。
- 1984年 第6回樹を語り作品展のために、音威子府村で滞在制作を行なう。
以後、約10年間にわたって、夏になると音威子府で制作した。
- 1986年 グループ《TODAY》として第1回北海道国際文化交流賞受賞。
- 1993年 とうや湖ぐるっと彫刻公園（現洞爺湖町）にモニュメント設置。
- 1996年 「木の造形 旭川大賞展」にて優秀賞受賞。（北海道旭川美術館）
- 2000年 札幌市民芸術賞。北海道立体表現展開催。
- 2003年 「豊饒なる立体—阿部典英展」（札幌芸術の森美術館）
- 2007年 洞爺湖国際彫刻ビエンナーレ2007にて小田襄賞受賞。（洞爺総合センター）
- 2011年 北海道文化賞受賞。
- 2012年 「阿部典英のすべて—工作少年、イメージの深海をゆく」（北海道立近代美術館）
「心の原風景—海への回帰 阿部典英展」（市立小樽美術館）
- 2014年 「ネエ ダンナサン あるいは 月・影・漂 阿部典英」（札幌宮の森美術館／札幌）
- 2015年 「ネエ ダンナサン あるいは 月・影・漂—阿部典英てん」（網走市立美術館／網走）
- 2016年 「ネエ ダンナサン あるいは 月・影・漂 阿部典英展」（黒龍江省美術館2階全フロア／中国・ハルビン）



阿部 典英 Ten-ei. Abe

ワークショップ「キッターリハッターリ」

阿部先生の指導の下、カレンダーや雑誌など身近にあるものを使って、あなたオリジナルの作品を作っていきます。

講師：阿部 典英 氏

日時：2017年9月30日（土）午前10時～

場所：とうや水の駅2階

対象：どなたでも（小学3年生以上）

料金：無料（先着30名） ※要申込み（洞爺湖芸術館 0142-87-2525 まで）

持ち物：はさみ、あれば大きなカレンダーや色のきれいなポスター・雑誌など



洞爺湖芸術館
までのアクセス

バス：札幌駅バスターミナルより洞爺湖温泉行き「洞爺水の駅」下車 徒歩3分
車：札幌から230号線約2時間、室蘭から37号線約1時間20分